

施策の展開のレイアウトについて

本日の論点

- 施策の展開部分の載せ方（レイアウト）の検討
（内容は次回以降検討します）

- 新たに資料編に「事例集」を入れるかどうかの検討

※追記 事例集の載せ方についての検討

※内容はダミーです

基本目標1 一人ひとりが活躍する地域づくり

●現状と課題

近所付き合いの必要性は認識されながらも、つながりが希薄化しているほか、ボランティアの意向があっても実際の活動に結びついていない人も多くいる。



第3期計画の振り返り

- 小学校での認知症サポーター教室の実施や、オリンピック・パラリンピック教育を通じた障害者理解の取組の実施など新たな福祉教育に取り組みました。
- 地域活動の担い手の1つとして活躍している、ほっとネット推進員については増加しており、若い年代から高齢者まで幅広い層を取り込んでいます。
- 地域福祉コーディネーターの相談件数・活動件数は増加しています。

課題

- 近所付き合いについて、アンケートでは付き合いが必要であるという認識を約8割の人が持っていますが、約7割は顔を合わせればあいさつをする程度の簡易な付き合いとなっています。また、地区懇談会の中でも近所付き合いが弱くなっているとの意見が多く、地域の中のつながりは希薄化しています。また、市として、地域福祉についての考え方などを啓発する機会・場が少なく、一層の啓発が必要です。
- ボランティア活動については、アンケートでは約4割は参加意向がありますが、実際に活動経験があるのは1割半ば程度と少なく、仲間がいないことや忙しくて今は取り組めないといった理由が多くなっています。一方地区懇談会の中では、活動自体が知られておらず参加できていないという意見も出ており、参加したい人が活動に取り組める支援が必要です。

※内容はダミーです

(1) 福祉教育・啓発の充実

●施策の方向

地域の中で起きている福祉的課題、高齢者や障害者などへの正しい認識を深めるとともに、一人ひとりが主体的に考え行動するきっかけづくりとなるよう、福祉教育・啓発を充実します。

地域
案 A

●地域で取り組むこと



(地域の皆さんで考えて、書き込んでみましょう！)

例えば・・・

- ・あいさつ、声かけなどから、「地域を守るのは自分」という意識を啓発する
- ・茶話会や喫茶、地域の行事などに誘い合って参加し、困ったときはお互いさまで、助け合う意識を盛り上げていく
- ・地域の多様な人と行事等でふれあい、差別や偏見がないような雰囲気をつくる
- ・市の生涯学習講座や出前講座を活用して地域福祉について学ぶ

市
案 A

●市が取り組むこと



取 り 組 み 内 容	所 管 課
① 福祉教育・学習機会の充実 子どものころからボランティア活動等の体験を通じた学校における福祉教育を充実します。 また、生涯学習関係の講座や出前講座などを活用し、福祉教育や地域福祉、地域の課題や解決方法について学ぶ機会を充実します。	教育指導課 社会教育課 公民館 企画政策課
② 啓発・広報活動の充実 広報やホームページ、エフエム放送、各種行事などを活用し、地域福祉の考え方や地域の課題を市民が主体的に解決に向けて取り組むことなどについての啓発・広報活動を充実します。	秘書広報課 生活福祉課 高齢者支援課 障害福祉課
③ 心のバリアフリーの推進 社会的に弱い状況や立場にある人に対する偏見や差別等を解消し、理解を深める「ノーマライゼーション」の理念や、「ソーシャル・インクルージョン」の考え方について市民、事業者、行政の意識啓発に努め、思いやりの心を持った心のバリアフリーを推進します。	生活福祉課 高齢者支援課 障害福祉課 教育指導課 社会教育課 公民館

※内容はダミーです

(1) 福祉教育・啓発の充実

●施策の方向

地域の中で起きている福祉的課題、高齢者や障害者などへの正しい認識を深めるとともに、一人ひとりが主体的に考え行動するきっかけづくりとなるよう、福祉教育・啓発を充実します。

地域
案 B

●地域で取り組むこと



勉強会の開催

- ・地域の中で、地域福祉について学び、取り組むための勉強会を開催しましょう。

雰囲気づくり

- ・地域の中でイベントや、各種ボランティア活動などの地域の活動を楽しめるよう工夫し、新しい人が入ってきやすい雰囲気をつくりましょう。

市
案 B

●市が取り組むこと



学校における福祉教育や生涯学習関係の講座等を通じた学習機会の充実や、広報やホームページ、エフエム放送、各種行事などを活用した地域福祉についての啓発・広報活動を充実します。また、「ノーマライゼーション」の理念や、「ソーシャル・インクルージョン」の考え方について啓発し、心のバリアフリーを推進します。

■参考事業

① 福祉教育・学習機会の充実	・学校教育における奉仕体験活動の推進	教育指導課		
	・生涯学習推進指針の展開	社会教育課		
	・まちづくり講座	・地域でつくる教育ネットワーク講座	公民館	
	・障がいを理解する講座	・シニア講座		
	・高齢者の課題を考える講座	・高齢者対象講座		
・西東京市の出前講座の実施		企画政策課		
② 啓発・広報活動の充実	・市報・エフエム放送	・暮らしの便利帳	・市ホームページの管理・運営	秘書広報課
	・まちづくりサミット			生活福祉課
	・介護保険制度の普及・理解の促進			高齢者支援課
③ 心のバリアフリーの推進	・障害者週間等事業			障害福祉課
	・人権教育の推進			教育指導課
	・生涯学習推進指針の展開			社会教育課
	・まちづくり講座	・多文化共生講座	・現代社会を考える講座	
	・地域課題を考える講座	・障がいを理解する講座		

※内容はダミーです 例として事業者を入れていますが、その他、例えば、「市民」「団体」「NPO」「社会福祉法人」など、多様な主体について入れていきます。

資料編

事例集

事例
案 A

事業者

●何かに取り組みたいと思ったら

ボランティアを募集したい：西東京ボランティア・市民活動センターへご連絡
地域が何を求めているか知りたい：地域福祉コーディネーターへご連絡
アドバイスが欲しい：社会福祉協議会、生活福祉課へご連絡

●市内でこんなことに取り組んでいる事業者があります

事例1 お出かけカフェ

福祉有償運送を行っている事業者で、3年前ほど前から「お出かけカフェ」を実施しています。これは、月に1回、拠点に集まってもらい、買い物に出かける催しです。

事業を通じて地域の中で、「買い物に行きたくても、交通の便が悪く自分ではいけない」という声を聞く中で、移動車があるという利点を生かしながら、始めています。



事例2 ●●●●

事例3 ●●●●

※内容はダミーです

案 A では資料編として事例集の形で掲載、案 B では施策の展開の中で、コラムとして掲載します。

資料編

(1) 福祉教育・啓発の充実

●施策の方向

地域の中で起きている福祉的課題、高齢者や障害者などへの正しい認識を深めるとともに、一人ひとりが主体的に考え行動するきっかけづくりとなるよう、福祉教育・啓発を充実します。

●地域で取り組むこと

勉強会の開催

- ・地域の中で、地域福祉について学び、取り組むための勉強会を開催しましょう。

雰囲気づくり

- ・地域の中でイベントや、各種ボランティア活動などの地域の活動を楽しめるよう工夫し、新しい人が入ってきやすい雰囲気をつくりましょう。



例えば市内ではこのような取り組みが始まっています

事例
案 B

事例 1 お出かけカフェ

福祉有償運送を行っている事業者で、3年前ほど前から「お出かけカフェ」を実施しています。これは、月に1回、拠点に集まってもらい、買い物に出かける催しです。

事業を通じて地域の中で、「買い物に行きたくても、交通の便が悪く自分ではいけない」という声を聞く中で、移動車があるという利点を生かしながら、始めています。



●市が取り組むこと

学校における福祉教育や生涯学習関係の講座等を通じた学習機会の充実や、広報やホームページ、エフエム放送、各種行事などを活用した地域福祉についての啓発・広報活動を充実します。また、「ノーマライゼーション」の理念や、「ソーシャル・インクルージョン」の考え方について啓発し、心のバリアフリーを推進します。

■参考事業

①福祉教育・学習機会の充実	・学校教育における奉仕体験活動の推進	教育指導課	
	・生涯学習推進指針の展開	社会教育課	
	・まちづくり講座	公民館	
	・地域でつくる教育ネットワーク講座・障害者学級		
	・障がいを理解する講座・シニア講座・高齢者対象講座		
・高齢者の課題を考える講座	企画政策課		
・西東京市の出前講座の実施			
②啓発・広報活動の充実	・市報・エフエム放送	秘書広報課	
	・暮らしの便利帳	生活福祉課	
	・市ホームページの管理・運営	高齢者支援課	
③心のバリアフリーの推進	・介護保険制度の普及・理解の促進	障害福祉課	
	・障害者週間等事業	教育指導課	
	・人権教育の推進	社会教育課	
	・生涯学習推進指針の展開	公民館	
	・まちづくり講座		
・多文化共生講座	・現代社会を考える講座	・地域課題を考える講座	・障がいを理解する講座



※内容はダミーです

資料編